



しののめYMCAこども園 園だより

2018年度4月号

発行者：こども園園長 堀江和広

聖句「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。

4月の聖句「子どもたちをわたしのところに來させなさい」・・・そして、子どもたちを抱き上げ、手を置いて祝福された。

マルコによる福音書 10章 14～16節

ご入園、ご進級おめでとうございます。大きな喜びと期待の中で、新しい年度が始まりました。

さて、先月10日、第7回保育証書授与式が行われ、80名の園児たちがこども園を巣立って行きました。寂しさを感じながらも、保育証書を受け取る園児一人ひとりの姿は、とても立派で嬉しさと喜びに溢れていました。卒園児の皆さんのこれからの活躍を期待しています。

新入園児の皆さんにとっては、「こども園」と言う新しい環境のなかで、これからの生活が始まります。保護者の皆様にとっては、喜びと期待の半面、心配や不安な事もあるかと思えます。

私たち大人も新しい環境に入っていく時には、お子さんと同じように不安や心配を抱くものです。ではどうしたら、新しい環境の中での不安や心配がなくなるのでしょうか。それは、その環境が自分にとって「心地好い居場所であること」、言い換えれば「安心して過ごせる場所」として感じられるようになる事だと思います。

こども園では「3つのイメージ」を描きながら、日々の保育をおこなっています。そのひとつに「毎朝、園児たちが走って登園をする姿」をイメージしています。

園児一人ひとりが、こども園を『心地好い居場所』『楽しく、安心して過ごせる場所』として感じてくれるようになった時、その登園の姿はきっと「笑顔で走ってくる姿」に変わっていくことでしょう。

そのためにも、子どもたちとの信頼関係をしっかりと築いていきたいと考えております。

今年度、どうぞよろしくお願い申し上げます。

園長 堀江和広